

使用する薬剤の管理を行う場合には、主治医・学校医・学校薬剤師等の指導の下、保護者と十分に協議して、その方法を決定すること。

秘

緊急時の対応【例】【 さん用】

〇〇立〇〇〇学校 密

衣服や体にアレルギー源の食物が付いてしまった。

服や体に付いたアレルギー源を拭取り、手を良く洗わせる。
かゆみがある場合は、(かゆみ止め)を塗る。

アレルギー食物を食べてしまった場合

薬が飲める状態

- 腹痛 ○ 顔色が青白い
- 頭が痛い

- ・ 安静にする・衣服をゆるめる
- ・ 一口水を飲ませて様子を見る

水が、
飲める

- ・ 咳込み・息苦しい
- ・ 水が飲めない

- ・ (抗ヒスタミン剤)
- ・ (ステロイド剤) を飲ませて保護者へ連絡する。

- ① 母携帯
- ② 自宅
- ③ 父携帯

怪我等で病院へ搬送する場合は、「アレルギーの原因食物」を伝える。
例：小麦・牛乳など

救急車の要請

119

アドレナリン自己注射薬が処方されている場合は、そのことを伝える

病院へ搬送

職員室で保管する薬

- ・ エピペン※ (商品名)
- ・ (抗ヒスタミン剤)
- ・ (ステロイド剤)

保健室の冷蔵庫(一番下)

- ・ (かゆみ止め)

※ (薬品名) を示しておくことよい

薬が飲めない状態

- ぐったりしている
- 顔色が黒ずんでいる
- 呼吸困難 ○ じんましん等

アナフィラキシーショック

① エピペン※の用意

- ・ 安全キャップを外す。

② エピペン※を注射する。

- ・ ズボンの上からでもOK
- ・ 太ももに真直ぐ押し付け「10」える。

指示をもらう

報告

〇〇大学・〇〇病院・〇〇医院 等
小児科 〇〇先生
(不在時、〇〇先生)

密

カルテ No.

(先生、 先生共に不在時は、小児科の他の先生に対応してもらう。)

※ かかりつけの施設の実態に合わせて作成します。

- ★ プールで寒冷じんましができた場合
 - ・ プールから出して、タオルで体を拭き(かゆみ止め)を塗り、保護者へ連絡する。
- ★ 食物以外で、体調不良によるじんましがでた場合も、(かゆみ止め)を塗り、保護者へ連絡する。